

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表(事業所用)

自己評価日 令和4年3月20日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・適切に確保している。 ・学習、個別プログラム、運動などにより机の配置を変え、よりプログラム実施に適切な工夫をしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令遵守をして上で、プログラムに合わせたスタッフ配置を行っている。
	③	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		児童の動線は全てバリアフリー化し、安全確保ができています。二階に上がる階段はある(手すり有)
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに職員が参画しているか	○			改善点や意見が出た際はミーティング等で話し合い、業務改善につなげている。
	⑤	保護者向け評価表を活用し、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	○			本アンケートを参考にし、出来る箇所から取り組み、業務改善につなげている。
	⑥	職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		毎日のミーティング内で、疑問点や反省点を通じてミニ研修の機会としている。
適切な支援の提供	⑦	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画書を作成しているか	○			アセスメント時に保護者様の話しをよく聞き、個別支援計画作成につなげている。
	⑧	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか		○		当日の児童数や児童ごとの特性に応じて、プログラムがマンネリ化しないように工夫している。
	⑨	平日、休日、長期休暇を通じて課題を決め、細やかに設定して支援しているか	○			個別の課題については児童それぞれの得手不得手や特性を考慮して行っている。
	⑩	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画書を作成しているか	○			特性などに合わせて個別活動と集団活動の比率を考慮しているが、一方に偏りすぎないように心がけて個別支援計画の作成につなげている。
	⑪	支援開始前には職員間で打ち合わせをし、その日の支援内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前にミーティングを行い、その日の担当や役割について確認し合っている。また、マグネットボードを使用しながら役割分担をしている。
	⑫	支援終了後には職員間で打ち合わせをし、その日の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	○			ミーティングにて、その日の反省点や課題点などを確認し合っている。
	⑬	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の改善につなげているか	○			支援経過を記入する際の注意点などの確認、記入しやすくする工夫を定期的に行っている。
	⑭	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月以内に一度は保護者様との面談の機会を持ち、家庭での様子や学校での学習状況などを確認しながら個別支援計画の作成につなげている。
関係機関や保護者との連携	⑮	サービス担当者会議等には子どもの状況に精通したふさわしい者が参画しているか	○			会議開催に、スタッフ間で情報を共有した上で児童発達支援管理責任者が参画している。
	⑯	学校との情報共有、連絡調整等を適切に行っているか		○		お迎えの際に、当日の様子を先生からお聞きして、スタッフ間で情報を共有し必要事項は帰送迎時等に保護者に伝えている。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		基本的には保護者に聞き取りを行い、必要な場合は就学前の保育園等や児童発達支援の際の事業所との連携を図って情報共有に努めている。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか			○	当内容の事例がないため評価できない。今後このような機会がある場合は障害福祉サービス事業所との連携を図っていきたいと考えている。
	⑲	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎時にその日あったことを申し伝えている。
	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか		○		ペアレントトレーニングという意識で行っている訳ではないが、保護者様からの日々の質問や相談事への返答が助言になっていると思われる。
保護者への説明	㉑	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○		契約時に一通りの説明はしているが、正確に伝わっているかは確認がしたことがないので自己評価はしがたい。
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		送迎時、連絡帳でのやりとり、モニタリング時などに相談を受け、出来る限りの情報提供、助言等を行うが、適切であるかは自己評価ではしがたい。
	㉓	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援しているか			○	コロナ禍ということもあり、今年は保護者会ができていない。収束したら再開していきたいと考えている。

説明責任等	②4	保護者からの苦情について対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し迅速かつ適切に対応しているか		○	これまで直接苦情をお受けしたことはないが、今後苦情があれば、契約時にお伝えした内容で迅速かつ適切に対応する心構えでいる。
	②5	個人情報に十分注意しているか	○		書類等は事務所内において鍵付き書庫で施錠管理をしている。
	②6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○	スケジュールリングボードやコミュニケーションカード等で予定や都度の感情を表現しやすいよう工夫している。
非常時等の対応	②7	緊急対応マニュアル等を作成し職員や保護者に周知しているか		○	緊急対応マニュアルを作成しスタッフ間では周知されているが、保護者様については内容までは周知されていない。
	②8	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練等を行っているか	○		年に2回事業所単位で行っていたがコロナ禍で実施できていない。収束したら再開予定。
	②9	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	アセスメント時に食物アレルギーの確認を行っている。疾患や服薬状況で特に注意が必要な場合は主治医に指示を仰ぐこともある。
	③0	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットは発生した場合は報告書を作成しミーティング等で共有を図っている。